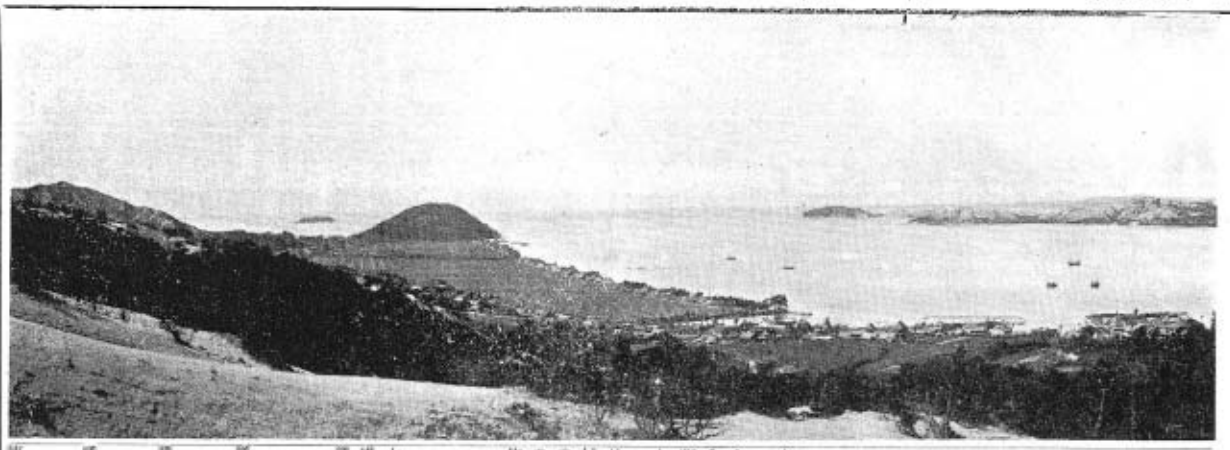
秋穂町広報

秋穂町役場発行
山口県吉敷郡
秋穂町（電話4番）
編集人 片岡 薫
印刷所 国次印刷所



新春を迎えて

秋穂町長 藤生仕郎

町民の皆様、あけましておめでとうございます。

一九六〇年の輝かしい新年を迎えましたことを、およろこび申し上げますと共に町民の皆様の御多幸を祈念してやみません。

扨て、昨年は幸い台風などの災害からも免がれ、農村におきましては史上最高の豊作が伝えられ、一方町の施策面に於きましても大体予定通り事業を進めることが出来、町長就任の第一年をますます平穏に大過なくすごすことが出来ましたのは一重に町民の皆様方の深い御理解と御協力による賜だと深く感謝すると共に御礼を申し上げる次第であります。

敗戦後の日本も経済、文化等あらゆる面に於て一応安定したとは云え、一つの大きな曲り角に立つて居り必ずしも楽観を許さない現状であり、一大飛躍を必要とする年と考えます。今年の我が町について考えて見ますと、漁業は遂年不振を伝えられ、加うるに塩業の廃止により直接、或は間接的な大幅な所得減を余儀なくされる現状を静かに考えますと、時町政を担当する使命のより重大なることをしみじみ感ずるのであります。

年頭にあたり更に決意を新たにし全職員と共に皆様のよき奉仕者として最善の努力を致す覚悟でございます。町民の皆様方におかれましても明るい住みよい郷土建設のために一層の御支援と御鞭撻を御願い致します。

日の丸は日本の象徴
祝日には国旗を掲げましょう

国旗は国家の象徴です。国民感情のあらわれでもあります。

国旗を尊ぶ心は国を愛し、郷土を愛する精神であります。

祝日には各戸必ず日本の象徴国旗をかかげ明るい希望にみちた郷土の建設に努力しましょう。

飛躍的進展の年

消防団長 福江広登

輝かしい昭和三十五の新春を迎えられました町民の皆様に団員一同と共に謹んで新年の御祝詞を申上げます。

森羅万象悉く新しいいぶきによみがえると云われる年の始は甚しも清新な気持で限りない希望を胸に抱き本の発展を期したいと希うものでありますが、我々消防人はこれらの発展を阻害する社会の災害を防ぎよりよき社会を築くために共に奉仕する崇高なそして重大な使命を帯びておるものであります。

我々消防人の誇りとしてりを感ずると共に一朝有事の場合は如何なる困難をも克服して迅速果敢にこれに対処しその災禍を最少限に喰い止めなければならないのであります。

本町消防団は団員諸氏の非常な熱意と努力と一致したる協力精神により公共福祉のため社会の災害を防ぎ住民の生命、財産を保護する重大な使命を帯びている という消防精神に基き更に実践団応の訓練に重点をおいて適確な状況の把握と適切な指導能力の涵養並びに臨機応変な防禦技術の練磨向上に努めると共に遠時代の消防人としての教養を身につけ重大な職責に精進して消防団の志気の昂揚を図り以つて町民各位の御期待と信頼に広える覚悟であります。この上とも尚一層御協力賜らんことをお願い申上げ新年の御挨拶と致します。

第三回定例会

十二月十八日午前十時町役場議事堂に於て開会

議案第四三号（原案のとおり可決）
秋穂町危険物取締条例を廃止する条例

議案第四四号（原案のとおり可決）
期末手当の支給について

議案第四五号（原案のとおり可決）
道路改良事業について

議案第四六号（原案のとおり可決）
町税減免について

陳情第四号、執行部においてなお研究すること）
中学校技術家庭の学習指導に必要な施設設備に関する件

陳情第五号（執行部において善処するよう）
金山合住宅井戸に関する件

陳情第六号（議案第四四号と同様可決）
期末手当支給に関する件

議案第一号（原案のとおり同意決定）
固定資産評価委員会委員の選任同意について

議案第二号（原案のとおり可決）
魚礁花設事業の施行について

請願第一号（施設委員会付託）
道路拡張に関する件

請願第二号（採択の上議決）
請願第三号（採択の上施設委員会付託）
小浜道路

議席決定の後本会議に入る

昭和三十五年 第一回臨時会

一月十四日午後一時町役場議事堂に招集開会された。

新春を迎えて

秋穂町議会議長 吉友繁時

昭和三十四年をここに送り、本日希望に満ちた昭和三十五年の元日を迎える事が出来まして皆様と共に誠に御同慶の至りに存じ上げます。

扨て、皆さんと共に過ぎし三十四年を顧り見ますと迂余曲折若干ありましたが先づ順調であつたと思い町民各位の深き御理解と御協力の賜であると存じます。

茲に紙上を以つて、厚く御礼申し上げます。

然し乍ら町政の一端を担っている私としましては、万難を排してもやらねばならぬことが待ち越されており決意も新たにして、駑馬に鞭打ち懸命に努力せねばならぬと存しております。

即ち町に於ける主大産業の一つである塩業の解消で あります。之に依つて固定資産税の減少と失業者の増加があります。現在でも固定資産税の税率の引き下げと自転車荷車税の廃止で町として歳入面での打撃は大きいのであります。商業消費税が若干歳入を助けてくれますが尚六、七十万円の欠損を生じておるのであります。之が為め執行部も議会も対策に心痛しておるのであります。昨年十一月十六日に全国町村長大会が十八日は全国町村議会議長大会が東京で開催され、固定資産税の軽減の補償のため売渡消費税の増額及び地方交付税の増額を問題として取上げ決議によつて、政府当局に陳情善処方を要望したのであります。瀬田漁止に伴う色々の損害も之によつて何とか方法を採り度いと思っているのであります。

度胸と手腕に於て定評のある藤生町長と共に万全を期しております。

農業に於ても、現在多角形農業経営に鋭意邁進して居られる農家が沢山出来ましたが、尚一層の御努力を御願い致し度いと思います

柑橘組合、酪農組合等が農業共災よりはずされている現況に照らし、先般の全国大会に於ても問題化し強力に請願致して参りましたが酉一層政府に当り之が早期実現を計らねばならぬと存じます。又漁業に関しましても魚礁の増設は勿論でありますが、小型底曳網漁業及び網漁業の不振の対策と近時魚類減少の一途をたどる漁獲の現況であることは考えさせられるので尚一層の研究を要する事であります。

幸にして所謂のベテラン溝岡副議長あり、中村議員があり、議会の産業委員諸氏と共に研究の上にも研究し以つて、最善をつくし度いと存しております。

何卒町民の皆さん、私共に御協力下さいまして、明るい豊かな秋穂町発展の為に何卒御援助下さいますよう御願い申し上げますと共に皆さんの御健康と御多幸を祈り新年の詞と致します。

謹賀新年

秋穂町役場
町長 藤生仕郎
助役 福江勝
収入役 岡田圭治
総務課長 松本久雄
産業課長 井方敏弘
税務課長 岡広勘二
厚生課長 福江勝
施設課長 横沼登
大海支所長 入江五郎

秋穂町議会
議長 時繁友吉
副議長 溝岡正夫
議員 福江広登
〃 田中規正
〃 棟加登喜一
〃 岡田甲
〃 赤瀬昭二
〃 中村小治郎
〃 藤田修三
〃 倉橋良助
〃 安田民子
〃 末貞巌
〃 吉山正之助
〃 大塚健介
〃 横沼簡式
〃 吉永十一
〃 勝本孝一
〃 室田亀吉
〃 福田雅二

事務局長 福田キヨ
教育委員会
委員長 小野忠介
副委員長 有富正直
委員 原田良平
〃 藤田福松
教育長 原田福松

昭和三十四年度歳入歳出予算

昭和三十四年度一般会計第二回追加更生元の概略を説明致しますと、現計予算額は歳入、歳出各々六二、九一二千余円となり、歳入は町税、地方交付税が、五六・六%で主軸をなし国、県支出金二一・五%その他二一・九%となっており、支出に於きましては、前年度迄に公共災害復旧事業が完了致しました為本年度より公共災害復旧費がなくなり、歳出予算総額は減少致しました。主要施策として、町消防車の整備及び海岸保全事業、漁港修築事業の継続施工、監査機関より御指摘のありました学校の備品物等賦課徴収並びに産業経済面では、農業村新生対策に基く産業振興に重点を置きました。支出を性質別に分類致しますと、投資的経費二三、六三四千円、物件費二六、六一二千円、人件費一二、六六二千円となっており、歳入を大別すると、町税を主体とした一般財源四一、九五三千円、国、県支出金を主体とした特定財源二〇、九五九千円となっております。本年度より国民健康保険が発足致しましたので、国保特別会計に一般会計から繰出し、社会福祉と民生の安定を計りました。

……◇……

昭和34年度一般会計歳入款別図表

昭和34年度一般会計歳出款別図表

昭和34年度一般会計歳入歳出予算

35年1月在現　単位　円

款別	歳入予算額	款別	歳出予算額
1 町税	18,012,000	1 議会費	1,267,560
2 地方交付税	17,604,000	2 役場費	10,327,450
3 企業及び財産収入	14,000	3 消防費	2,381,480
4 分担金及び負担金	2,493,050	4 土木費	14,174,600
6 使用料及び手数料	655,750	5 教育費	8,651,825
7 国庫支出金	9,518,000	6 社会労働施設費	8,955,800
8 県支出金	4,037,680	7 保健衛生費	732,520
9 寄付金	350,000	8 産業経済費	5,471,900
10 繰入金	0	9 財産費	29,700
11 繰越金	4,910,800	10 統計調査費	8,520
12 雑収入	1,817,000	11 選挙費	399,400
13 町債	3,500,000	12 公債費	5,625,472
		13 諸支出金	3,773,350
		14 予備費	1,097,733
歳入合計	62,912,310	歳出合計	62,912,310

昭和34年度融資住宅特別会計歳入歳出予算

35年1月現在　単位　円

款項	歳入予算額	款項	歳出予算額
1 融資住宅信託料	280,820	1 住宅協会費	261,320
1.住宅家賃	184,320	1.住宅費	261,320
2.繰越金	11,500	2 予備費	19,500
3.雑収入	85,000	1.予備費	19,500
歳入合計	280,820	歳出合計	280,820

昭和34年度国民健康保険特別会計歳入歳出予算

35年1月現在　単位　円

款別	歳入予算額	款別	歳出予算額
1 町税	2,322,000	1 役場費	739,713
6 使用料及び手数料	17,200	2 保険給付費	3,154,200
7 国庫支出金	1,582,080	3 保険施設費	152,536
8 県支出金	85,000	4 公債費	10,000
10 繰入金	380,000	5 諸支出金	218,950
12 雑収入	30	6 予備費	110,911
歳入合計	4,386,310	歳出合計	4,386,310

引揚者給付金の請求は急いで

5月16日以後は時効になる

引揚者給付金の請求手続は今年五月十六日に請求しないと時効になり権利を失います。未だ請求手続をしていない方は是非早急に厚生課へ御連絡下さい。

昭和三十五年の消防出初式

昭和三十五年の新春のへきとうを飾る消防出初式は一月七日午前八時三十分より大海小学校校庭において、町設海防団員及び各自衛消防団員の殆ど全員と、町設消防自動車及び自衛動力ポンプ多数が参加、来賓各位の御臨席を得て次の通り盛大に行われました。

式の概要及び表彰者は次の通りであります。

一、開会の挨拶
二、国歌掲揚
三、国歌斉唱
四、町長挨拶
五、団長訓辞
六、表彰状並びに感謝状の授与（別項）
七、来賓祝辞
八、万才三唱、乾杯
九、国旗降下
十、閉会の辞
十一、消防機材の点検
十二、市中行進
十三、放水訓練

受彰者

一、山口県消防協会長表彰
㋑勤労者表彰
浦分団　田中実千男
㋺勤続表彰
大海分団　吉田　義
㋻退職消防団員表彰
浦分団　三浦美喜助
中央分団　島田　重治
〃　片岡　久雄

二、町長表彰
㋑感謝状の授与
田中　規正
㋺功労者表彰
大海分団　中田　与門
㋩勤続表彰
浦分団　三浦美喜助
〃　長瀬　茂
〃　春樋　一民
〃　徳田　英一
〃　櫛田　照次
大海分団　中田　与門
〃　海農　保
㋥精勤者表彰
大海分団　山本　斉義
〃　河野　新治
中央分団　藤山　文男
〃　広海　元幸
浦分団　吉岡　孝也
〃　綱田　照次
㋭自衛消防団員永年勤続表彰
大河内自衛消防団　吉村　恒市
大浜中自衛消防団　大田　誠一
〃　中代宇佐一
〃　磯川　勝一
北条自衛消防団　州田　政江
浜内自衛消防団　浜野　登
〃　時乗　明夫
赤崎小浜自衛消防団　北村　隆平
〃　道中　登
〃　宮本　正吾
青江自衛消防団　安光　栄吉
藤井　伯男
花中自衛消防団　西村　利治
〃　山下　誠夫
〃　野間　松雄
〃　平田　計一
中野自衛消防団　原田　文雄
東天田自衛消防団　岡田　正志
〃　岡田　滋
〃　安光　茂
西天田自衛消防団　山内　文夫
〃　原田　保
宮之貝自衛消防団　松本　治技
〃　磯部　芳直
〃　松村　保彦
黒潟北自衛消防団　吉田　善治
〃　富水　孝雄
〃　光永　定
㋬人命救助表彰
A　若月丸
船尹　若村　勇治
B　外乗組員一同
C　中代宇佐一
浜中　栄
浜中　一

写真　上　表彰伝授与
下　出初式開会式

写真　上　消防出初式の挨拶
中　町議会議長の祝辞
下　小郡警察署長の祝辞

正月から自転車の登録替え

一月から自転車の登録方式が変り一月二十日から三月十日まで県下いっせい新しいものへの登録替えが行なわれます。以前の制度は昭和三十年一月十日に定められ現在まで実施されてきたのでありますが、最近の自転車盗犯の事故が多くなつて来ましたので自転車の盗犯の発生防止の措置からも此の度びの新登録制度に替えたのであります。この新登録制度では

①自転車に警察署単位の番号を打つた黄色のアルミ標識をつける

②登録事務（標識の取付けや登録カードの交付）は警察でなく、自転車登録指定店の自転車店でする（中古車の売買交換は警察へ届出て証明書をもらつてから）

③登録には三月十日まで二十円、以後は三十円の登録料がいる

④登録カードの内容を改め登録の際に現在に於分利用できるものにする

この四つがねらいになっています。

⑤登録は二十四インチ以上の自転車と百二十五cc以下の原動機付自転車（二十四インチ以下でも希望により登録できる）で近く日時や場所をお知らせしますので登録カードをもつてお越し下さい

⑥この新登録制度により登録カードがないと売買や貸入れができません。又不正の物かどうかが確めやすくなり二重登録も防げるしさらに盗まれたり拾った自転車の持主も早くわかることになりますのでこの制度に皆さんの御協力を願います

住民係

謹賀新年

農業委員会

会長　河野　梅治
副会長　田頭　正雨
委員　若村彌次郎
〃　横沼　儀式
〃　田中　真市
〃　山内　安二
〃　山本兵太郎
〃　岡光　良一
〃　西村　利治
〃　中元　常一
〃　原田　定市
〃　吉水　十一
〃　道中　惣一
〃　倉橋　良助

国民健康保険運営協議会委員

委員長　末貞　徹
副委員長　山崎　和作
委員　山下　誠夫
〃　小野　忠介
〃　佐藤　素一
〃　山根　登
〃　安光　忠一
〃　中代　光夫
〃　末繁　浄江

女性問題対策審議会委員

福田ヤスノ　安田　民子
森重　定子　三好シマエ
時繁与志子　末繁　浄江
藤田　福生　深町　義子
長藤　一恵　大村多喜子

社会福祉協議会委員

会長　時繁　友吉
副会長　上田　博人

夢を呼ぶか青江湾

本町は昔から情緒豊かで住よい地とか申して秋穂小歌にも

秋穂よいとこ二度はおいで
春は菜の花、桜花、
夏はおいでよ秋穂の浜へ
沖の竹島心も浮きて
共に楽しむ酒瓜取り
秋はおいでよ秋穂の祭り
老も若きも打ちつれて
見合結婚の源泉地
秋はおいでよ
秋穂の里へ
清んだ空を
ながめては

× × ×

一家喜京後の山とか

農業、漁業、塩業、鉱業と何れも劣らず進展して居りましたが大東亜戦争の終局により一大セン風が来襲しこの平和の郷土も動揺をきたし始め、農地改革水産の不振、塩田の整理と相次ぐ変転に依り我々一万二千町民に強い試練がふりかかってきたのであるが、私共はこの難局も町民一体となって奮起の色をみせはじめつつ新しい三十五年の希望の年を迎えたのであります。

秋穂の産業発展開拓する遠洞漁業、柑橘の増殖、干拓の促進、町民の目は野へ山へ海へと建設のさけびは行わたてられて居ります。

写真は新しい資源を生み出す兼(青江湾展望)

滞納町税は一日でも早く完納いたしましょう。
遅れると余分の延滞金等が加算され負担がふえることになります。

世界農林業センサスに協力しましょう

2月……1日

今年の二月一日には農林業についての国勢調査ともいうべき、農林センサスが全国の農家、林家について、一斉に行われます。この調査の目的は、わが国の農林業はつきりと知ることにより、今後の農林業の生産力の発展と、農家や、林家の皆さん方の生活向上を図るための諸施策の立案に必要な基礎資料を集めることにあります。すでに、昨年十二月準備調査のため、調査員が訪れてお聞きした際は、種々御協力をいただき感謝いたしておりますが、来る二月一日に実施される本調査では、世帯員数、農業、土地、労働家畜、農業機械および農産物等についてお尋ねいたしますので、一層の御協力をお願いいたします。皆さんは、法律でも罰則を設けて、強く禁止しておりますので、調査員が、奉上いたしましたときは、正確な数字をお答え下さるようお願いいたします。

伸びゆく農業
みちびく統計

農業の実状を、はつきりと知ることにより、今後の農林業の生産力の発展と、農家や、林家の皆さん方の生活向上を図るための諸施策の立案に必要な基礎資料を集めることにあります。すでに、昨年十二月準備調査のため、調査員が訪れてお聞きした際は、種々御協力をいただき感謝いたしておりますが、来る二月一日に実施される本調査では、世帯員数、農業、土地、労働家畜、農業機械および農産物等について、一層の御協力をお願いいたします。皆さんは、法律でも罰則を設けて、強く禁止しておりますので、調査員が、奉上いたしましたときは、正確な数字をお答え下さるようお願いいたします。

三十四年度余剰米供出について

昭和三十四年産米は作況に恵まれ一方農家の皆さんの絶大なる御協力によつてある山口県も生産県に転化する事にもなり転化した場合米の配給価格が消費県より生産県が一〇㌔当り二〇円略安となるので受配者の利益はばく大な金額に達する事になります。又零細農家の多い本町では農家の受ける利益も少くありません。そこで県では生産県の構想実現を考慮して三十四年産米余剰米集荷増強月間として三十四年産米余剰米集荷目標を二〇、〇〇〇石～四〇、〇〇〇石と定め余剰米集荷増強月間として運動を展開されることになり本町にも二二、六六九俵いわゆる今年の集荷数量一三、〇〇七俵に十六六二俵が目標数量として指示がありましたところで本年度は特別に皆様の御協力も願い一部には無理なお願いを申上げて居りこれ以上お願いする事は如何かとも考えいろいろ論議しましたがまだ農家によつては相当余剰米を手持ちされている方もあるやに聞いていますしこの期間中特にヤミ米の横導を阻止するためも取締りも強化されます。

昭和三十四年産米は作況に恵まれ一方農家の皆さんの絶大なる御協力によつてある山口県も生産県に転化する事にもなり転化した場合米の配給価格が消費県より生産県が一〇㌔当り二〇円略安となるので受配者の利益はばく大な金額に達する事になります。又零細農家の多い本町では農家の受ける利益も少くありません。そこで県では生産県の構想実現を考慮して三十四年産米余剰米集荷増強月間として三十四年産米余剰米集荷目標を二〇、〇〇〇石～四〇、〇〇〇石と定め余剰米集荷増強月間として運動を展開されることになり本町にも二二、六六九俵いわゆる今年の集荷数量一三、〇〇七俵に十六六二俵が目標数量として指示がありましたところで本年度は特別に皆様の御協力も願い一部には無理なお願いを申上げて居りこれ以上お願いする事は如何かとも考えいろいろ論議しましたがまだ農家によつては相当余剰米を手持ちされている方もあるやに聞いていますしこの期間中特にヤミ米の横導を阻止するため取締りも強化されます。

又前述の趣旨今後の予約制の運用長い目で見ての農業経営の安定の礎となる等種々の事情を考察し出来るだけ県の指示にしたがつて集荷に努力すべく再度のお願いで非常に恐縮には存じますが農家の実情を考慮した場合最善の方策ではないかと結論を得ましたのでこの主旨を御理解戴き余剰米出荷に御協力お願いする次第であります。

新春にあたつて
秋穂農事放送

主任　平林末弐

皆さん明けましてお目出とうございます。秋穂農事放送も昨年二月発足以来町民皆さんのなみならぬ御協力によつて大過なく誠年出来ましたことをあつく感謝致します。有線放送も新しい年を迎えて一層充実した放送をお送りしたいと思つております。こういう事このように改善すべきだ、私はこの様な意見を持つている（私はこの様な事を望んでいる）（私の体験からこれはぜひ皆さんにおすすめしたい）このような事はありませんが、本当の皆さん方が日常考えて居られる事を、ぜひ放送に出して、皆さんの共通の話題として、放送を聞いて、皆さん方の共通の話の広場として大いに活用していただきたいと思つております。

放送室ではこうした皆さんの建設的な明るい話題をお待ちしています。みんなで力を合わせて本当に自分達の有線放送として続ける為には勿論この仕事に直接たずさわっている役職員の努力も必要ですが何よりも皆さんの盛上がる熱意と御協力があつて始めて百パーセントの能力を発揮する事が出来るものと思つております（こういう事このように改善すべきだ）私はこの様な意見を持つている）（私はこの様な事を望んでいる）（私の体験からこれはぜひ皆さんにおすすめしたい）このような事はありませんが、本当の皆さん方が日常考えて居られる事を、ぜひ放送に出して、皆さんの共通の話題として、放送を聞いて、皆さん方の共通の話の広場として大いに活用していただきたいと思つております。

放送室ではこうした皆さんの建設的な明るい話題をお待ちしています。みんなで力を合わせて本当に自分達の有線放送として続ける為には勿論この仕事に直接たずさわっている役職員の努力も必要ですが何よりも皆さんの盛上がる熱意と御協力があつて始めて百パーセントの能力を発揮する事が出来るものと思つております（こういう事このように改善すべきだ）私はこの様な意見を持つている）（私はこの様な事を望んでいる）（私の体験からこれはぜひ皆さんにおすすめしたい）このようなで力を合わせて本当

秋穂農事放送を待ち、皆さん方の共通の話の広場として大いに活用していただきたいと思つております。

放送室ではこうした皆さんの建設的な明るい話題をお待ちしています。みんなで力を合わせて本当の事と思います。

秋穂農事放送は皆さん方の放送局です。みんなで力を合わせて本当の事と思います。

いろいろいろの事が沢山おあります。

小倉博覧会へどうぞ

福岡県並びに小倉市から次のように博覧会の御案内が来りました。前売入場券を御利用下さい。

主催　福岡県並びに小倉市
名称　市制六十周年記念御びゆく北九州
会場　小倉大博覧会
　　小倉市勝山公園及び旧陸軍造兵廠の一部
会期　昭和三十五年三月二十日
　　昭和三十五年五月二十二日
前売入場券（抽せん券付）
一枚　一四〇円
賞品　特賞　電蓄付机（六〇万円）
　　一等　テレビ　一〇本
　　二等　電気洗濯機又は電気ミシン　二〇本
　　三等～五等　四、五〇〇本
前売入場券発売期間
昭和三十四年十一月一日より
昭和三十五年三月十日まで
前売券は町役場総務課にあります。

昭和三十五年秋穂町成人式挙行

主催　公民館

日時　一月十五日午前十時
場所　於　秋穂町公民館

本日は町長以下多数の来賓を迎えましてめでたく成人式を終られ、今後は立派な社会人として世の中のために活躍する青年の意気を発揮して御活躍されるよう期待いたします。

当日午后は秋穂座に於て映画の鑑賞会が開催されました。

参加者
男子　一〇一名
女子　八九名
合計　一九〇名

物のしまい場所

住居は人が住むためにつくったはずのものですが、しかし一度、出来上つた住居は、逆に人を使い出します。

季節の変り目の衣更えの時など、物の出し入れの不便さをつくづく感じたり。毎日物のしまい場が少くて、家の中がちらかって困ると、こぼしていらしゃる方はないでしょうか。住居には直接、生活に使用する部分と、物をしまって置く場所が必要です。

日常使う品、食卓に対して食器、寝室に衣類、書斎に本などは当然使う場所に、近くおかなければなりません。

ところが今までは、この両方が区別されないで部屋に習慣的につけられた押入れに皆な収まっています。押入れは充実ケトンを入れるのに適当な寸法で出来ているので、その他のものには大きすぎて深さも高さも大へんムダです。

しまうことは、ただ、しまい込むのではなく、次に使うためにしまうもので、一度しまい込んだら割らなくなるというのでは困ります。

しまうものは
(一)毎日ひんぱんに使うもの
(二)ときどき使うもの
(三)季節的に使うもの
(四)いつ使うか判らないが、とにかくしまっておくもの

そこで、これらを納めるのに、別に物置、蔵を造るとか、また高い所や、押入れの上部なども利用できますが、出し入れが不便で、重いものは不可能です。廊下などにまとめて作ると、使いやすくて、大へん便利です。また、現在の納戸や押入れは、ちまりすぎたに作られ過ぎて、ただ物が放り込んであるという感じですが、これが何段にも仕切って整理して、出し入れに便利なように改造してはいかがでしょう。

委員　原田定市
〃　小村富美子
〃　角屋伝左ヱ門
〃　原田福松
〃　百村作治
〃　松宮伊ヲ助
〃　江崎泰
〃　松広嘉男
〃　西村一夫
〃　野村直彦
〃　松尾祥山
〃　中川寿雄
〃　村光栄助
〃　村岡雄一
〃　平原佳三
〃　市島稔由
〃　村田益子
〃　末繁静江
〃　岡本シン子
〃　平田カツ子

順序不同

秋穂警部補派出所

警部補派出所長
武波美一

選挙管理委員会

委員長　小林泰九郎
委員　福島勇
〃　小林勝馬
〃　林賀一
〃　林ミヨ子
〃　片岡義輔
〃　河野精一
〃　上田博人
〃　仲加登義一
〃　平田カツ子
〃　福江商家
〃　山崎コト
〃　吉田ツヤエ

固定資産評価審査委員会

委員　宮末芳市
〃　鍋木仁左ヱ門
〃　山根忠蔵

秋穂町民生委員

岡本シゲ子　嘉男
松広　清作
相山　ヒサヨ
内田　博人
村光　栄助
松富伊ヲ助
原田八重子
平田カツ子
福江　商家
市田　コト
宝田　亀吉

忠魂碑よりの展望

市街地、黒河平野が一望に見渡され遠くは阿知須町、宇部市をも展望される。

中小企業退転金共済への加入を……

◎昭和三十四年十一月からはじまった「中小企業退職金共済制度」は県下でも下関市伊崎町の咲止水商会「田坂哲男氏」など十二事業場で百七十四人が加入しました。

◎しかし県下約二万八千事業場、従業員十万七千人の中小企業全体からみると、加入はまだこれから大いにふえなくてはなりません。

◎この共済に加入するには事業場ごとに従業員の意見がまとまると、近くの銀行や信用金庫で「退職金共済契約」の手続をすればよいわけですが、手続が終るとあとは毎月掛金をかければよいわけです。

◎この共済の特徴は掛金を変更することも前払、後払事情によっては納期を伸ばしてもらうこともできます。

◎退職金は退職や死亡したときに手続をすれば、契約した金融機関で現金を受取れます。又場合によっては共済契約の解約もできます。（加入後一年以上の解約には掛金の元利合計額が支払わる）

◎働らく方々のしあわせと老後の安心の杖となる共済は増産や売上げ増加にも大いに役立つてくれることでしょうが、新年の計画にぜひとも、共済を組入れてなるべく早く加入されるようすすめます

◎この制度による中小企業は常傭従業員以下（商業サービス業は三十人以下）の事業所です。

民生児童委員十二年の回顧

道中キクノ

昭和二十三年四月民生委員として頃より委嘱を受けその間の任期を重任し此の度生等色々な難問題と戦つて来ました。或る時はいらぬ御節介と怒鳴られ或る時は色々の事に誤解され、又或る時は家庭争議まで持つて来られ幾度びか辛い思をしました。皇后宮御歌に「幸おうき人の杖とも柱ともなりていたわる人や尊き」と言う御歌を拝読して胸に手をあて苦境に迷う不幸な皆さんの心理を理解し生きる道の苦しきを共に語り合い励ましました日も幾度びか そして民生委員は忍耐と努力なくしては務らない事を感銘しました。不良児は両親共にない家庭に多い様に思いますが母子家庭では次第に良くなる傾向があります。母の力の偉大さが知らされます。一人一世帯更生運動ですがほんとうに更生して大変喜こび私を親の様に信頼され私も自分の事の様に喜こびを共にした人もあり、又更生の道を進みながら会つても顔をそむける人もあります。永い間色々な人に接触して大変よいお勉強になりました。最後に新民生委員さんに望む今後の福祉事業に充分満足せられ益々本町民生安定の為に発展せられん事を御祈り致します。

秋穂町特別小口保証融資制度制定について

標記融資制度を当町では左記条件により制定致しております。町内各中小企業者の内御利用されたい方は町役場産業課商工係までお問合せ下さい。

記

一、町内に引続き一年以上居住している商工業者個人又は法人

一、貸付保証金額　二十万円以内

一、保証期間　二十ヶ月以内

一、資金の使途　運転資金を原則とする

一、貸付利率　指定金融機関の所定利率による

一、保証料　年二分の割合とする

一、保証人　身元確実な連帯保証人二名以上

一、担保　原則として無担保

一、返済方法　月賦償還を原則とする

一、町税を完納していること。

町民の声の箱

先般十一月広報で、町住宅利用についてお話致しましたが、昭和三十五年一月から、新しい思いつきで町民の声を聞く箱を設置する事にしました。今まで役場内では直接皆様が苦情事や色々の事について相談に応ずる事が困難の御様子なので此の度考えまして、本町窓口並び支所室にて設置致す事にしましたから何事によらず、御投書下さいます様お知らせ致します。この事によって町民皆様の声を承りまして、或るものは御当人にお答をし又町政に対する事は当局で研究致しまして施策を講じ改善致す所存であります。

どこかの思いつきを

充分御利用せられまして住みよい明るい秋穂町を建設して行き度いものと念願致して因る次第であります。

尚投書紙はどんなものでもよく、又記名無記名は御自由にお受け致しますから何分共官敬く御協力下さいますようお願い致します。

住民係

歳末助合運動

赤十字奉仕団婦人部　養老院慰問演芸会

歳末助合運動について

昨年十二月末日秋穂町社会福祉協議会主催に依り町内の要保護者被保護者並び身体障害者等に対し町民皆様の暖い愛の金品の供出を お慰問致し明るいお正月を迎えられた事と思いますので、左記に依り町民各位へ御報ぜ致しまして御礼と致します。

歳末助合運動供出金出内訳

現金　三万二千円也

玄米　五斗八升

衣類　一四八点

要保護世帯	七八	七、八〇〇	施町設外
被保護世帯	七七	一五、四〇〇	施町設内
	七〇	一、二〇〇	
	四二	八、四〇〇	

未帰還者	一	二〇〇
計	三三	〇〇〇以上

民生委員決る

昨年十二月一日付で民生委員の改選に当り厚生大臣より左の人が委嘱されました。これからは秋穂町の社会福祉並び児童福祉事業に精念されます様宜敷御協力下さいますようお願い致します。

秋穂町民生委員

担当地区　氏名◎長○副

昭和三十四年度　歳末助合運動

中央養老院慰問者

一、二二　秋穂町女性問題対策審議会委員　安田民子会長外三名

一、二〇　防府市大道果物　中野義弘　宗教講話

一、一一　徳地町出雲才谷婦人会　三井美代子会長外一四名演芸甘味

一、一二　秋穂町浜中　桝田光夫殿役利員

一、一七　秋穂町大海婦人会　小林富美子会長外一五名演芸甘味

一、一七　秋穂町大海地区日赤奉仕団　野島サカエ殿外一五名演芸甘味

一、二三　小倉市彦津　朝日新聞厚生文化事業団果物

一、二四　阿知須町　社会福祉協議会慰問金

一、二四　秋穂町　社会福祉協議会慰問金

一、二四　防府市栄町　山口県競輪選手会一同甘味品

一、二四　小郡町ヤリスト協会　堀田美和子殿甘味

一、二五　大内町　社会福祉協議会慰問金

一、二五　防府市大道繁枝　林長蔵　甘味品

一、二六　小郡町　社会福祉協議会長慰問金甘味品

一、二六　小郡町田町　中村政一殿慰問金　老人一人に三百円宛

一、二六　徳地町　社会福祉協議会慰問金

一、二六　秋穂町本町　中島重介殿　甘味品

一、二六　徳地町横野婦人会　末水つや子外一同　甘味品

一、二六　秋芳町　社会福祉協議会慰問金

一、二七　秋穂町キリスト教集会　山野チエ外一同　果物、菓

一、二八　美東町　社会福祉協議会慰問金

一、三一　東京都　佐藤栄作殿　果物

一、三一　秋穂町長　藤生庄郎殿　果物

一、一〇　秋穂町中道婦人会　篠出キヨ子殿外一同　果物

一、一一　秋穂町宮ノ旦婦人会　磯部芳子殿外一同　餅、甘酒

未熟児に簡易保育器貸出し

未熟児（出生時下の体重二、五百g以下のもの）が生れて家庭養育に困難な場合医師の同意あるものに対して保健所長が保育器の貸出しをすることになりましたのでお知らせします。

借用についての心得

◎貸出し期間は主治医と協議して決まります。

◎返納は期間が満了した場合直ちに保健所長へ返納する。

◎貸出しに当り厚生大臣より左の人が委嘱されました。

○岡本シゲ子　大河内北
松広　嘉男　大河内南
上末町、浜中　天神町、浜中
東本町　北条、中条
井崎、浜内　井崎、浜内
組山　清作　小浜、赤崎
内田ヒサヨ　日地
村光　栄助　金山嶺
松宮伊之助　西菁江
原田八重子　先菁江、中道
東天田　西天田　花香南
宮之旦　黒潟北　花香北
黒潟南　中津江
富田　秀一
富田　亀吉
林　キミ子

◎上田　博人　屋戸、加茂
椋加登喜一　海岸通　片岡　義輔
平田カツ子　上末町　河野　情一
下村　東本町
中野　祇園町
福江　南敏
山根　コト
不寒ナツエ

◎貸出し期間は主治医と協議して決まります。

◎返納は期間が満了した場合直ちに保健所長へ返納する。

◎貸出について、保育器の使用中亡失又はき損した場合原則として申請した保護者が責任を負うものとする。

◎保育器使用料は無料である。

よろこびとかなしみ

◇…出生の部

十一月中の届出

出生児	父	続柄	部落名
山根　慶子	敏彦	二女	黒潟北
森上妻智子	智司	長女	大河内南
本広美和子	一夫	長女	大河内南
国光　重行	幸二	二男	小浜
松若　好江	キヨ子	女	黒潟北
縄田富士子	茂市	長女	大河内北
原村佐代子	喜好	二女	祇園町
原田　龍子	一二	長女	西天田
原田　則子	一二	長女	上本町
小川　正敏	博	三女	上本町
		長男	浜中

◇…婚姻の部

夫	妻	部落名
藤村　正次		上本町
国行　時美		熊毛郡田布施町
佐々木　進	八重子	屋地戸
壁本智順子		古谷　光彦
中谷　保	上村美恵子	小郡町
金子　昭一	広谷ヨシ子	黒潟南戸
山本　広	清美	北郡町
杉山　清吉	浜田ヤエコ	小郡中ヶ
林　順一	西園登美子	防府市
江崎　重則	北田　カヨ	防府市
松本　和之	小松サトミ	山口市
浜村　利作	久恵	大河内南
藤崎　裕	敏子	黒潟南

◇…死亡の部

死亡者	年令	部落名
内田　和子	三ヶ月	宮ノ旦
三尾安太郎	七八才	東本町
時乗　ミネ	七七才	浜内
吉田マサヨ	五八才	浜内
中尾　ハツ	七七才	黒潟南
中村喜太郎	七〇才	北条
三福　ヒテ	七九才	海岸通

1月は町民税第四期分の納期です。納期日までにお忘れなく納入して下さい。